

# う え び 市議会だより

令和5年6月定例会  
令和5年8月10日号

No.93



## 総務委員会

テーマ  
高校生と語る  
上田市の未来

写真提供 / 鉄道チャンネル



## 教育厚生委員会

テーマ 食と健康  
～食を通じた健康づくりに  
ついて語ろう～

長野県食生活改善推進協議会  
レシピより



## 市民建設委員会

テーマ 移住定住  
～上田で人生を  
一緒に楽しもう～

北野さんご家族



## 産業環境委員会

テーマ  
上田市の産業を  
元気にしよう！

株式会社はたらクリエイトの仕事風景

## 議会トピックス CONTENTS

- 出前授業に行ってきました。
- 知っているようで知らない!?  
市議会のしくみ
- 令和4年度  
政務活動費の報告/  
会派行政視察と研修報告

## 議員と語ろう！ テーマ別車座集会開催

参加者募集！ 2023 11.8(水) 9(木) 10(金)

(詳細は裏表紙をご覧ください)

### 目次

令和5年6月定例会概要	2～6
令和5年5月臨時会	7
6月定例会一般質問	8～15
市議会のしくみ	16
令和4年度政務活動費収支報告	17
令和4年度 会派行政視察・研修報告	18～19
上田市議会報告会 / 手話を学ぼう / 編集後記	20



# 6月定例会 概要

## 一般会計5億444万円を補正 一般会計予算総額は731億3

議案  
補正予算  
概要

令和5年度一般会計補正予算  
(第3号)を審査

可決



【補正予算詳細】



### 一般会計当初予算の主な事業をピックアップ

常任委員会での審査  
概要はP 4-5に掲載

**地域活動助成事業補助金** 17,500 千円

(公財)長野県市町村振興協会の地域活動助成事業の交付決定に伴う補助金の計上。

- ・本町自治会 神輿の修繕他祭用備品の整備
- ・山口自治会 屋外放送設備の整備等 他

**保育所等管理運営事業** 9,531 千円

公立保育所等における使用済みおむつ処分に係る経費。



**民間保育所助成事業** 1,800 千円

民間保育所等における使用済みおむつの保管用ごみ箱購入費に対する補助金。

**※アピアランスケア用品  
購入費補助金** 1,000 千円

がん治療に伴う外見の変化を補完する補整具等の購入補助を行うための費用。

- ・補助率：1/2 以内（上限 20 千円）



【長野県 HP】

**有機物リサイクル施設  
整備関連事業** 56,000 千円

有機物リサイクル施設整備に係る、土壌調査、既存建物解体等の経費。

**マイナポイント設定支援事業** 9,000 千円

マイナポイントの申込期限延長に伴い、引き続きマイナンバーカード取得者が最大2万ポイントをもらえるように健康保険証や公金受取口座登録等の設定を支援するための費用。

- ・マイナポイント申込期限  
令和5年9月末



**産業・DX人材育成事業** 7,180 千円

(東信州次世代産業振興協議会負担金)

地域の各企業・機関等と連携した、地域企業のデジタル人材育成を目的とした実践的な研修等の新規事業展開に係る負担金。

**地域活力創生女性人材  
育成事業** 4,950 千円

デジタル人材の育成及び起業家の輩出に向けたセミナーの実施など、伴走型支援による女性活躍推進に資する取組に係る経費。

**学校給食管理運営事業** 2,942 千円

食物アレルギー対応食の提供を推進するためのシステム導入に係る経費。

- ・対象：第二学校給食センター及び丸子学校給食センター

※がん患者の心理的負担の軽減を目的とした頭髪補整具（ウィッグ）、乳房補整具等の購入費に対する補助金。

## 総務委員会

●6月23日に開催し、予算案1件、事件決議案2件、報告4件の審査を行いました。

### 一般会計補正予算第3号

**問** 上田市日本遺産推進協議会員担金として、普及啓発事業160万円、情報発信事業240万円の合計400万円を計上しているが、具体的な事業内容はどうか。また、国内と国外のどちらをターゲットに情報発信していくか。

**答** 普及啓発事業では、日本遺産セミナーの開催、日本遺産信州上田・塩田平検定の実施、月刊誌への掲載及びガイドブック制

作を計画しており、情報発信事業では、テレビ、ラジオ、SNSを活用した情報発信、旅行雑誌への広告掲載を計画している。また、情報発信については、現在は国内向け中心であるが、紹介映像やパンフレットを英語・中国語対応とするなど多言語化を図っており、観光シティプロモーション課とも連携しながらインバウンドにも取り組んでいきたい。



生島足島神社 冬至の落陽

## 産業環境委員会

●6月26日に開催し、条例案1件、予算案2件、報告2件の審査を行いました。

### 改正 上田市水道条例等中一部

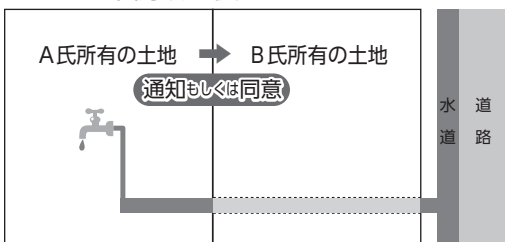
**問** 上市内において他人の土地を使用しなければ水道の供給を受けられない事例はどのくらいあるか。

**答** 給水装置工事の申請件数は令和2年から4年までの間で、平均650件であり、その内、親子関係等を除き、他人の土地を使用することについて土地所有者の承諾を得ていた件数は、年によりばらつきはあるが37件から56件となっている。

#### 改正内容（P2条例改正を参照）

他人の土地を利用して、給水装置工事の申し込みをする者は、土地所有者等の同意を証する書類を提出する必要があるが、その書類もしくは、設置場所等を関係する土地所有者等へ通知した旨の誓約書のどちらかの提出で済むように改正した。

#### 条例改正後のイメージ



○A氏が水道の供給のために、B氏所有土地の一部（点線部分、必要な範囲に限る）の使用について同意を得るかまたは通知をする。→その旨を証明する書類を水道管理者へ提出

「常任委員会」では、条例や補正予算、事件決議などの審査を行いました。本会議での委員長報告ほか



●6月23日に開催し、条例案1件、予算案1件、事件決議案4件、報告6件、陳情2件の審査を行いました。

### 一般会計補正予算第3号

**問** アピアランスケア用品購入費補助金は、県のアピアランス助成

事業補助金を財源として利用しているが、市独自に補助額を上乗せすることは検討したか。また、県内他市における同事業の補助率の設定状況はどうか。

**答** 当初は、県の事業に即した形で事業を開始する予定である。県内では、現在、12市が同様の事業を実施又は実施を予定しており、いずれも県の事業に即した補助事業である。

**問** 改築後の第一学校給食センター

で乳及び卵のアレルギー対応食を提供するため、現在使用している栄養価計算ソフトを改修するための費用が計上されているが、対応食材を乳及び卵とする理由は何か。また、今後の対応はどうか。

**答** アレルギーのある児童生徒については、保護者から学校生活管理指導表を提出いただいているが、乳及び卵は、指導表の提出者が多い食材であり、また、学校給食でも提供する機会が多いことから、まずは乳及び卵の除去食から提供を始める予定である。また、来年6月を目途に、乳及び卵の代替食の提供へ移行していきたいと考えている。

●6月26日に開催し、条例案1件、予算案1件、事件決議案4件、報告2件の審査を行いました。

### 一般会計補正予算第3号

**問** コミュニティ助成事業補助金を

用いて行った事業が年度内に終わらない場合はどのような扱いとなるのか。

**答** 国や県の考え方としては、年度末をもって一旦清算をし、仮に完了しなかった場合は、補助金が繰り越されないよう、また次の年に申請していく必要が生じるものと思われるが、事業が年度をまたがないように、十分準備しながら行っていたかどうか市として対応している。

### 消防ポンプ自動車の購入

**問** 道路交通法の改正により、普通

免許では車両総重量3.5トンまでの自動車しか運転できないが、今後どのように対応していく考えか。

**答** 若い消防団員の免許の取得状況をみると、今後3.5トン以上の車両の運転は厳しくなるだろうと予測しており、消防団本部とも協議しながら、今後は軽積載車の範囲で更新を進めていくことも視野に入れ検討している。



## 意見書

## 「2件」の意見書を可決し、国へ提出しました。



【意見書全文】



## 【エネルギー価格激変緩和対策事業の継続を求める意見書】

**要旨** 国による「電気・ガス価格激変緩和対策事業」及び「燃料油価格激変緩和対策事業」の本年10月以降の継続並びにLPGガス価格高騰対策及び特別高圧受電事業者電気料金負担軽減対策を実施する地方公共団体への財政支援の継続を要望する。

## 【地方財政の充実・強化を求める意見書】

**要旨** さらに地方財政の充実・強化を図るため下記9項目について実施を要望する。

- ①地方公共団体の財政需要を把握し、十分な地方一般財源総額を確保すること。
- ②社会保障予算の確保と地方財政措置を的確に行うこと。
- ③「地方創生推進費」を持続可能な地域社会の発展に向けて恒久的な財源とし、また、拡充を図ること。
- ④各種税制の見直しに当たっては、地方公共団体の財政運営に支障が生じないように対応を図ること。
- ⑤炭素に係る税の創設・拡充の場合は、その一部を地方に税源配分すること。
- ⑥「地域デジタル社会推進費」に相当する財源を引き続き確保すること。
- ⑦新型コロナウイルス感染症対策について、速やかな情報提供と十分な財政措置を行うこと。
- ⑧会計年度任用職員制度の運用に当たり、引き続き所要額の調査を行うなど財政需要を十分に満たすこと。
- ⑨地方交付税について、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。地方の財源不足の補填には、地方交付税の法定率の引き上げを含めた抜本的な見直しを行うこと。

## 皆さんからの陳情2件を審査

## 陳情

陳情番号	件名	提出者	審査結果 (付託委員会)
陳情第4号	「少人数学級推進のための教育予算の確保」・「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める陳情	上田市教職員組合 執行委員長 宮澤裕子氏	不採択 (教育厚生委員会)
陳情第5号	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情	上田市教職員組合 執行委員長 宮澤裕子氏	不採択 (教育厚生委員会)

市議会では、皆さんの要望などを請願や陳情として受け付けています。

9月定例会で審議・審査する  
請願・陳情の提出期限

9月5日(火) 午後3時

請願・陳情の出し方



## 5月臨時会 概要

# 5月16日に臨時会を開催し 予算案1件を審査

議案  
補正予算  
概要

## 令和5年度上田市一般会計補正予算 第2号を審査

可決



【補正予算詳細】



住民税非課税世帯等に対する  
臨時特別給付金給付事業 525,100 千円

物価高騰に直面し、様々な困難を抱えた方々に対し、生活・暮らしの支援を行うため、住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金を給付する。

- 対象世帯
  - ・世帯全員の令和5年度の住民税が非課税である世帯
  - ・令和5年1月以降に家計が急変した世帯
- 給付額 1世帯あたり3万円

子育て世帯生活支援  
特別給付金給付事業 183,900 千円

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を給付する。

- 支給対象者
  - ・令和5年3月分の児童扶養手当受給者
  - ・上記以外の令和4年度の住民税が非課税である子育て世帯
- 給付額 児童1人あたり5万円

## 議会トピックス CONTENTS

# 侍学園に出前授業に行ってきました。

6月22日、認定NPO法人侍学園スクオーラ・今人で授業の一環として仕事内容を紹介するシゴトーク！が開催され、広報広聴委員会を代表して委員長齊藤（加）、副委員長金沢の二名で参加しました。

懐かしいチャイムと同時にスタート。いただいた質問は素朴でドキッとすることも多く、「どうしたら議員になれるの?」、「選挙に出るにはお金がかかる?」など、心を開き合いトークができた和やかな時間でした。



最後に、「話を聞いて、市議会議員になりたいと思った人はいる?」という質問に、一人の生徒が手を上げてくれて、とても嬉しくなりました。生徒からは、「議員さんは遠い存在だと思っていたが、親近感を感じる話し方で、身近に感じられた。」「自分の声はたった1かもしれないが、それを集めて声を上げてくれる人がいれば、世の中の変化につながると感じた。」との感想もいただきました。

侍学園の皆さん、招待いただきありがとうございました。（文：広報広聴委員長 齊藤加代美）

# 22人の議員が市政を問う

## 6月定例会一般質問要旨

答弁者名は以下のとおり省略して記載しています。

答弁者役職	略称	答弁者役職	略称
市長	市長	産業振興部長	産業振興
副市長	副市長	文化スポーツ観光部長	文化スポーツ
教育長	教育長	都市建設部長	都市建設
政策企画部長	政策企画	消防部長	消防
総務部長	総務	丸子地域自治センター長	丸子センター
財政部長	財政	真田地域自治センター長	真田センター
市民まちづくり推進部長	市民まち	武石地域自治センター長	武石センター
環境部長	環境	教育次長	教育次長
福祉部長	福祉	上下水道局長	上下水道
健康子ども未来部長	健康子ども		

掲載記事は、質問議員本人が作成しており、質問全体の二部を要約したものです。質問全体の内容については、会議録に掲載しています。会議録は、議会事務局、市内図書館、公民館および上田市議会ホームページからご覧いただけます。

なお、一般質問は上田ケーブルビジョンおよび丸子テレビ放送のご協力により、生放送と録画放送を行っています。また、インターネットによる生中継と録画配信も行っています。

インターネットの生中継、録画配信専用サイトはこちら。



### 妊娠を希望する人たちへの支援

武田 紗知 上志の風

**問** 不妊や不育症治療に関する情報提供や相談体制はどうか。

**答** (健康子ども) 市立産婦人科病院では、不妊や不育症の相談等に来た方に対して、必要に応じて検査や診察等の初期の対応を行うとともに、状況に応じて専門的な先進医療を提供している医療機関を紹介している。また、この6月から女性のライフサイクルに係る悩み

事や婦人科外来受診の電話相談を開始した。

**問** 不妊や不育症治療をしている方たちへの心のサポート体制はどうか。

**答** (健康子ども) 上田市では、身近な相談窓口として助産師や保健師による相談を随時受けている。まず話を聴き、情報提供を行うとともに、県の専門相談窓口を案内するなど、丁寧に一人一人に寄り添った対応や支援に努めていきたい。

#### 【その他の質問項目】

- ・「みる」スポーツの振興



### スポーツ振興

中村 知義 上志の風

**問** スポーツ都市宣言の制定後、宣言に基づく取組はどのように進めていく予定か。

**答** (文化スポーツ) 年内の制定を目指し、スポーツ推進審議会以案文を審議している。宣言の内容が広く市民の皆様に周知され、スポーツが持つ価値や可能性が広く普及し、誰もがいつまでもスポーツに親しむきっかけとなるよう、記念講演会の開催や、市庁舎、スポーツ施設等への看板設置などを検討している。

**問** 主要体育館整備として、丸子総合体育館、真田体育館、武石体育館の耐震改修工事が、計画より遅れているが、理由は何か。

**答** (文化スポーツ) スポーツ施設の拠点集約化や総量の縮減など、選択と集中をより一層積極的に進める必要があることから、慎重に検討しており、現在まで事業実施に至っていない。

#### 【その他の質問項目】

- ・丸子デマンド交通
- ・橋梁の長寿命化対策





## 諸課題に関する市の体制

半田 大介 公明党

**問** 市民相談業務に就く職員の所属課に人生経験豊富な職員を配置し、若手職員をサポートできる体制をつくる考えはあるか。

**答** (総務) 定年延長制度が始まり、意欲と能力のある高齢期職員から次世代に知識、経験等を継承するため、必要な職場に配置したい。

**問** ＊ユニボイスの全庁的な導入を検討するために、市では担当部局を横断する体制で取り組む考えはあるか。



## 市における農業政策の位置づけ

古市 順子 日本共産党上田市議団

**問** 今年度から旧農林部が産業振興部に集約されたことに対し、市民から疑問の声を聞くが、受止めはどうか。減員による業務への影響はないのか。

**答** (産業振興) 関係団体との連携も含め、これまでの体制を概ね維持しており、農業政策の推進に組織改正がマイナスの影響を与えていることはないと認識している。



## 有機物(生ごみ)リサイクル施設整備

斉藤 達也 新生会

**問** 東御市の生ごみリサイクル施設の処理費は200円/kgと見込まれており、上田クリーンセンターの焼却費20円/kgの10倍である。有機物リサイクル施設が東御市と同等の場合、生ごみ処理量1,100tの計画に対し、毎年2億2,000万円のコストが掛かる計算となるが、市の財政に与える影響はどうか。

**答** (環境) 東御市の施設は施設整備費と運営費

**答** (福祉) 住民へ提供する情報を障がいのある方も同一時点において取得することができる。この理念は市全てに共通する。庁内全体で協議するワーキンググループなどを設け、効果的な情報発信を検討し理念の実現を目指す。

**問** 丸子郷土博物館の1日の来館者数は1人から2人だが来館者数を増やすためどのように取り組むか。また、市民を交えた展示企画を検討してはどうか。

**答** (教育次長) 公文書館と連携した資料展示、SNS等の情報発信に努める。市民を交えた企画は県内先進事例等から今後検討する。

**問** 農業政策の位置づけについて見解はどうか。

**答** (市長) 農は国の基とももとい言われており、今後とも農業が持つ役割や重要性を強く認識し、市の恵まれた気候条件や立地条件も生かしながら、農業振興を市の主要な施策と位置づけ、農業者やJA、関係団体の皆様と強固な協働体制の下、新たな視点と挑戦により持続可能な農業の実現に向けて力強く取り組んでいく。

### 【その他の質問項目】

- ・ 農業の多様な担い手の確保と育成
- ・ 遊休農地の解消
- ・ 市民農園

15年間を合計したものを計画する生ごみ処理量で割って処理費200円/kgと算出したものである。仮に有機物リサイクル施設の処理費を東御市と同様の15年のランニングコストで比較した場合は東御市と同額程度と見込んでいる。施設建設費の概算は建設費16億円、維持管理費6,500万円/年となっており、市の財政に大きな影響を与えることが予想される。

### 【その他の質問項目】

- ・ 不測の事態に備えたごみの搬入先の確保

＊ユニボイス…役所が作成、発送する書類や封筒などにQRコードをつけ、専用アプリをかざすとその内容を日本語または外国語音声で説明する音声コードユニボイスは、視覚に障がいのある方、読むことに不自由さを感じている高齢の方、外国人の方などに対して合理的な配慮として有効で、公的機関で導入が進められている。



## 女性デジタル人材の育成

池上 喜美子 公明党

**問** 国の地域女性活躍推進交付金を活用した上田市の取組はどうか。

**答** (産業振興) 地方における人材不足を踏まえ、出産や育児、介護などにより離職している女性が、デジタル技術を扱える人材となって活躍できるように、地域活力創生女性人材育成事業を企画し国から採択された。地域の女性の能力開発及び就労を支援するために3つの事業を想定し、最終的には地域内企業への

就職や起業につなげる。短期間で知識や技術を身につけるため、募集人員は少数に絞り込み、各コースに専属の総合的な支援員となるコンシェルジュを配置し受講者に寄り添う形で伴走支援を行っていく。また、国や県などと連携し就業機会の拡大に取り組み、必要に応じて支援策を検討する。

### 【その他の質問項目】

- ・熱中症対策の推進
- ・子宮頸がんワクチンの接種と検診
- ・生理の公平の実現



## 空き家等対策

宮下 省二 社志会

**問** 廃屋化した危険家屋の解体撤去に対する市の補助金の推移はどうか。

**答** (都市建設) 令和3年度は17件で815万円、令和4年度は21件で1,032万円である。

**問** 所有者の同意が得られず放置されている危険家屋は何件あるか。また、危険家屋への対応はどうか。

**答** (都市建設) 令和3年度以降危険家屋は4件である。うち1件は所有者が応じなかったため、法に基づき行政代執行を行い危険部分の

解体撤去を行った。

**問** 空き家の庭木伐採への対応はどうか。

**答** (都市建設) 本年4月民法改正により、越境した竹木の切除を求めても応じない場合は、催告した上で切除できることとなった。

**問** 空き家等のごみ処理について、所有者の承諾が得られない場合の対応はどうか。

**答** (都市建設) 仮に所有者に片付ける意思がない場合はそれ以上の対応ができないことが課題であり、今後対応を検討したい。

### 【その他の質問項目】

- ・合葬式墓地の整備



## 带状疱疹ワクチン接種への補助

松尾 卓 公明党

**問** 带状疱疹は50歳から80歳までの間に3人に1人が発症し、その内、20%程度の方は後遺症が残る。重症の場合、失明、顔面麻痺、難聴を引き起こす例がある。ワクチン接種費用は高額だが、生ワクチン、不活化ワクチン、それぞれの効果はどうか。また、ワクチン接種費用の負担軽減のため、全国218の市町村が補助制度を導入しているが、ワクチン接種費を助成する考えはあるか。

**答** (健康こども) 接種の予防効果について生ワ

クチンは50歳代で93.8%、70歳代でも78.6%に細胞性免疫が上昇し、不活化ワクチンは50歳以上の方の2回接種による有効性は約97%で、効果は生ワクチンで5年程度、不活化ワクチンは9年程度持続する。また、带状疱疹ワクチン接種を含む任意接種助成制度導入については財源の確保、費用対効果や市民ニーズを踏まえ、全庁的に検討を進め早期に判断する。

### 【その他の質問項目】

- ・過疎地域等特定地域の定住策
- ・ChatGPTの活用



## 学校の働き方改革

高田 忍 社志会

**問** 統合型校務支援システム導入の効果はどうか。

**答** (教育長) 本システム導入により利便性が向上したという声がある。今後、教員がシステムを十分に活用することで、さらなる時間外勤務の縮減が図られることが期待されている。学校でシステムを利用できるようヘルプデスクが開設され、支援が行われている。

**問** 小中学校の教員の健康管理の状況はどうか。

**答** (教育長) 教員のメンタルヘルス対策として

毎年ストレスチェックを実施している。教育委員会としても教職員が心身の健康を保ち生き生きとやりがいを感じて豊かな教職生活を送ることができるよう、教職員の安全の確保や健康の保持増進に取り組んでいく。

**問** 教員の働き方改革の課題と対策はどうか。

**答** (教育長) 部活動指導員の導入、スクールサポートスタッフの活用等に取り組んでいる。重視するのは、授業づくりや子供達と関わりの時間を増やすことである。

**【その他の質問項目】**

- ・運動部活動の地域移行
- ・猟友会有害鳥獣の処理、活用



## 上田市の教育行政全般

堀内 仁志 上志の風

**問** 上田市の小中学校における防犯対策の現状はどうか。

**答** (教育長) 登下校時は、学校と地域が連携し、見守りやパトロールを行っている。昼間は、危機管理マニュアルに沿って日頃から訓練が実施され、対策を講じている。夜間は、全小中学校に警備保障会社への通報システムを完備している。

**問** 市内全小中学校の防犯カメラの設置状況はど

うか。また、今後設置していく考えはあるか。

**答** (教育長) 小学校 25 校中 17 校、中学校 11 校中 4 校に設置している。今後寄附による社会貢献事業を活用し、市内小中学校全てに防犯カメラの設置を目指していく。

**【その他の質問項目】**

- ・市内小中学校におけるいじめの現状
- ・学力水準の向上



## 市営住宅 ~住まいは暮らしの土台~

泉 弥生 日本共産党上田市議団

**問** 市営住宅の管理は、長野県住宅供給公社に委託されたが、市営住宅の居住者に対し、市が窓口となり住宅政策の方針や計画の説明会を開催することは、有効と考えるが見解はどうか。

**答** (都市建設) 公社へ業務委託しても、市が説明会等を行う必要があると考える。今後、団地全体での懇談会の要望があれば対応する。

**問** 国土交通省が、公営住宅の入居時に、保証人の確保を入居の前提とすることから転換すべ

きとする通知を出している。市では入居要件として連帯保証人を必要としているが、理由は何か。

**答** (都市建設) 家賃滞納の場合の代理納付や、入居者の方にとっての生活上のトラブルがあった場合に行政と一緒に解決を図っていただくほか、入居者本人の行方が分からなくなった場合に、代わりに退去手続きを行っていただくためである。

**【その他の質問項目】**

- ・住宅政策の基本方針
- ・住宅セーフティーネット制度



## 上田市の防災・減災

井澤 毅 新生会

**問** 上田市立地適正化計画では、5から10mの浸水想定区域や家屋倒壊等氾濫想定区域が居住誘導区域となっている。自然災害はますます激甚化・頻発化しており、上田市災害ハザードマップでも最も危険としている水害エリアに市民を誘導することは災害リスクを高めることになる。市民の生命、財産を何よりも尊いものと考え、居住誘導区域を見直す考えはあるか。

**答** (市長) 市民の生命、財産を尊いものと考え守っていくことは行政の責務として何より重要なことであり、これからもより一層真摯に取り組んでいく必要がある。この地域は災害を受ける可能性はあるものの、都市機能の集積状況、あるいは人口密度からも、今後も上田市の核として維持していかなければならない。基本的には現行の誘導区域の範囲は変更せず、区域内における防災対策を充実していくことと、防災意識を高めていくことが大切であると考えている。



## 農業と農地の継承

池田 総一郎 上志の風

**問** 食料自給率が低下する中で、次世代の農業継承者が確保できなければ、国や地域の食料安全保障は悪化の一途をたどる懸念がある。生産だけでなく加工、流通、販売を手掛けられる強い農業法人を設立することが持続可能な農業と農地を守り得る唯一の施策だと考えるが、市の見解はどうか。

進み、効率的な生産方法や経営戦略が取り入れられることが期待される。持続可能な地域農業の発展には、個人経営体のみならず、6次産業化等も見据え、企業として活躍いただける法人経営体の参画も大切な視点であることから、高齢化により離農する大規模請負農家の受入れなど、地域の実情を踏まえ、優良法人の先進事例等も参考にしながら関係機関と連携し、地域の核となる法人の設立につなげていきたい。

**答** (産業振興) 法人化により、生産管理や経営管理等のマネジメントにおいては専門の従業員の配置が可能となり、より経営の専門化が

### 【その他の質問項目】

- ・ 地域交通政策
- ・ アフターコロナの観光施策



## 副市長の役割

久保田 由夫 日本共産党上田市議団

**問** 副市長に期待することは何か。

める。また、激化する地域間競争に負けないよう新たな施策にチャレンジをしていく。そのためにもこれまでのいくつかの分野の業務経験の中でいただいたご縁を大切に、積極的な行動と情報収集で財源確保の手がかりをつかんでいく。

**答** (市長) 小相澤副市長には、豊富な行政経験と幅広い知見、また国や県との人脈などを生かし、各部局をまたぐ総合調整、戦略的な施策の推進、円滑な市政運営を期待している。

**問** 副市長の役割はどうか。

### 【その他の質問項目】

- ・ 人口減少社会への対応
- ・ 地方公会計と行財政改革

**答** (副市長) 業務の着実な執行、効率化、そして組織の活性化に向けて職員一人一人が能力を最大限に発揮できる人員配置の最適化に努



## 職住近接が叶うまちの実現

齊藤 加代美 新生会

**問** 生産年齢人口を増やすためには、産業団地の造成を推進し、地域に仕事を創ることが必要と考えるが、地域未来投資促進法の改正で、土地利用調整に関する手続は迅速化するのか。

**答** (産業振興) 法改正により、産業用地の土地利用調整が柔軟かつ迅速に対応できるようになることから、企業誘致や地元企業による事業拡大の機会を逸することなく産業振興が図られるものと捉え、スピード感を持って進める。



## 資源循環体制の推進

飯島 伴典 上志の風

**問** 廃プラスチックの廃棄処分、リサイクルの状況と課題はどうか。

**答** (環境) 上田市では約6%が埋立処分されている。全国的にはリサイクル率は約8割、残りの2割は焼却、または埋立処分されている。廃プラスチックの一部は資源として活用されていない。リサイクル率の向上は、ゼロカーボンシティの実現を目指す上でも重要で、これから取り組む課題と捉えている。



## 上田長野間水道事業 広域化計画

尾島 勝 新生会

**問** 水道事業広域化研究会では、広域化の運営主体をどのように考えているのか。

**答** (上下水道) 統合する場合、研究会では、特別地方公共団体の一部事務組合である企業団を設立し、事業を運営することを想定している。

**問** 約600億円という莫大な資金を必要とする今回の水道広域化計画は、国の補助が3分の1であるが、計画内容は既存の県営水道の基

**問** 空き家バンクの問合せ件数、成約数、就業希望者の住居を確保するため、東京上田会や東京真田町の会の会員の方に協力を得る考えはあるか。

**答** (都市建設) 令和4年度の問合せは、空き家提供161件、利用希望445件で、過去5年間で最多である。物件登録件数は52件、成約数は売買25件、賃貸4件で、成約数累計は174件である。今後、登録物件の掘り起こしに当たり、東京上田会、東京真田町の会等の協力を得ながら進めていきたい。

### 【その他の質問項目】

- ・ 地域における食育の推進

**問** \*過熱水蒸気技術の導入等の可能性はあるか。

**答** (環境) 調査や設置後の情報を収集し、有効性や必要性について研究していくが、必要ありと判断された場合は、官民間問わず導入に向けて推進していきたい。

### 【その他の質問項目】

- ・ 安心安全で安定した食と農を次世代につなぐ取組
- ・ シェアサイクル事業

盤強化事業であると思われる。県も同程度の負担を考えているのか。

**答** (上下水道) 県の補助はないと思われる。

**問** 260億円かけ新たに送水管を上田長野間に敷設する計画だが、上田市のメリットは何か。

**答** (上下水道) 新たな送水管敷設による上田市への直接的なメリットはない。今後、上田市としての効果の確認をしていく。

**問** 上水道だけでなく、下水道も一体的な効率を図るべきではないのか。

**答** (上下水道) 研究会では、検討は行われていない。今後研究していく。

\*加熱水蒸気技術…火を使わず、処理槽内に加熱蒸気を充満させ、無酸素状態で熱分解処理を行う技術で地球温暖化ガスを排出しないため環境にやさしいとされる。



## 生活交通が充実する 地域づくりをめざして

村越 深典 社志会

**問** 事業所等で使用している車両を業務で使用していない時間帯に活用するなど、地域の事業者と連携し、市民の利便性向上につながる取組を行う必要があると考えるが見解はどうか。

**答** (都市建設) 移動制約者に対する移動支援に当たり、地域の事業所等で使用している車両を活用することについては、事業者側における人手不足を背景として、車両を運行する担

い手の確保をはじめ、費用負担の在り方など、実施に当たり解決すべき課題がある。しかし、地域の関係者との協働による移動サービスを構築する上で重要な視点と認識しており、今後実現の可能性について研究していく。

### 【その他の質問項目】

- ・ 通学路の安全確保
- ・ 上田市の文化を観光に生かすためには



## 教育現場における ICT活用

飯島 裕貴 新生会

**問** 教員同士の情報、意見交換の場は整備されているのか。

**答** (教育長) ICT担当教員以外の様々な教員が参加できる、上田市夏季情報教育研修会を毎年開催し、デジタル教科書の活用や職員研修、各校の実践事例の発表などを行っている。昨年は約350人の教員が受講した。

**問** 情報モラル教育の指導内容はどうか。

**答** 今年度特徴的な取組として、民間企業の協力を得て情報活用育成サポート教材「事例で学ぶNETモラル」の実証実験を行う予定である。参加希望の小学校10校、中学校1校で今を進める。この教材はeラーニングとなっており、児童生徒自らで導き出した課題を教え合い、相談し合う協働的な学びを行い、さらに情報リテラシーの学びを深めていくことが期待できる。

### 【その他の質問項目】

- ・ ICTを活用した公立及び小中学校の図書館利用



## 学校施設整備計画

矢島 昭徳 上志の風

**問** 学校施設長寿命化計画に基づく整備の現状と今後の計画はどうなっているか。

**答** (教育次長) 学校施設の整備には長い時間と多額の予算が必要になり、財源の確保が難しく計画どおり進んでいない。今後は、事業の進捗状況や施設の状態の変化などにより計画の見直しを行い、少子化に伴う児童生徒数の減少による集約化やコンパクト化を図り、事業費の削減や施設の適正配置など総合的に検

討しながら進めていく。

**問** 学校再編は児童生徒やその保護者と胸襟を開いて本音で話し合うことが大切と考えるが、見解はどうか。

**答** (教育長) 学びの質を上げていくことが教育の原点だと考えている。学校の置かれた実情はさまざまで一律に計画を示すことは難しいことから、地域ごとに学校の今後の在り方を議論する機会を設け、検討していく。

### 【その他の質問項目】

- ・ 今後の防災訓練



## 外国人の生活保護受給

石井 史郎

**問** 外国人の生活保護の受給世帯数、受給者数、受給額の 10 年間の推移はどうか。また国別受給者数はどうか。

**答** (福祉) 令和 5 年 3 月 31 日時点で、受給世帯数は 32 世帯、受給者数は 60 人、受給額は 4,953 万円である。10 年前の平成 25 年 3 月 31 日時点では、受給世帯数が 19 世帯、受給者数が 26 人、受給額が 2,218 万円である。受給世帯数は 1.6 倍、受給者数は 2.3 倍、

受給額は 2.2 倍と増加している。また、本年 5 月 1 日時点において受給者が多い国籍は、ペルー 12 人、ブラジル 11 人、中国 9 人となっている。

### 【その他の質問項目】

- ・ゼロカーボンシティ政策の科学的根拠とその信頼性
- ・インボイス制度に対する施策
- ・地域おこし協力隊インターン制度



## 障がい者雇用促進支援策

松山 賢太郎 (仁政会)

**問** 新庁舎が完成した今こそ、障がい者の雇用促進や実践的な教育の場として、庁内簡易業務集約体制及び作業場所を構築できないか。

**答** (総務) 適切な業務の継続的な創出や仕事量確保、作業場所の設置など課題があるが、先進事例を検討し雇用促進の研究を行う。

**問** 重度の身体、知的及び精神障がい者に適した週 20 時間以内の超短縮雇用を推進する考え

はあるか。

**答** (総務) 市も公的な事業所として障がい者雇用を推進する立場ではあるが、限られた予算と人員配置では体制構築は難しい。

**問** 市内 116 か所ある指定管理施設において障がい者の雇用の推進依頼や、指定管理者選定時に一定の雇用を要件に付加できないか。

**答** (総務) 116 施設の内、41 施設は自治会等の雇用関係のない団体で、75 施設は設置目的や過去の経過から非公募管理を行っている。施設ごとに雇用だけでなく役務の提供も含めた幅広い視野で検討する。

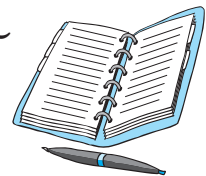
## 傍聴者の声

### 本会議を傍聴されたみなさんの声

～こんなご感想をいただきました～

6 月定例会本会議の傍聴者数は延べ 55 人でした。

傍聴された皆さんから寄せられた、ご感想やご意見の一部を紹介します。



- 市の答弁が長いと質問が短くなってしまっている感じを受けた。
- 各々の議員の質問内容は興味深いですが、時間が取れず聞くことができず残念です。市の対応が聞ける良い機会でもあります。
- 理由は言わなくてもいいので欠席している議員がいることを始める前に公表した方がいいと思う。

## 議会トピックス CONTENTS

# 知ってるようで知らない!?

## 市議会のしくみ

市議会は、市民の直接選挙により選ばれた議員で構成されます。

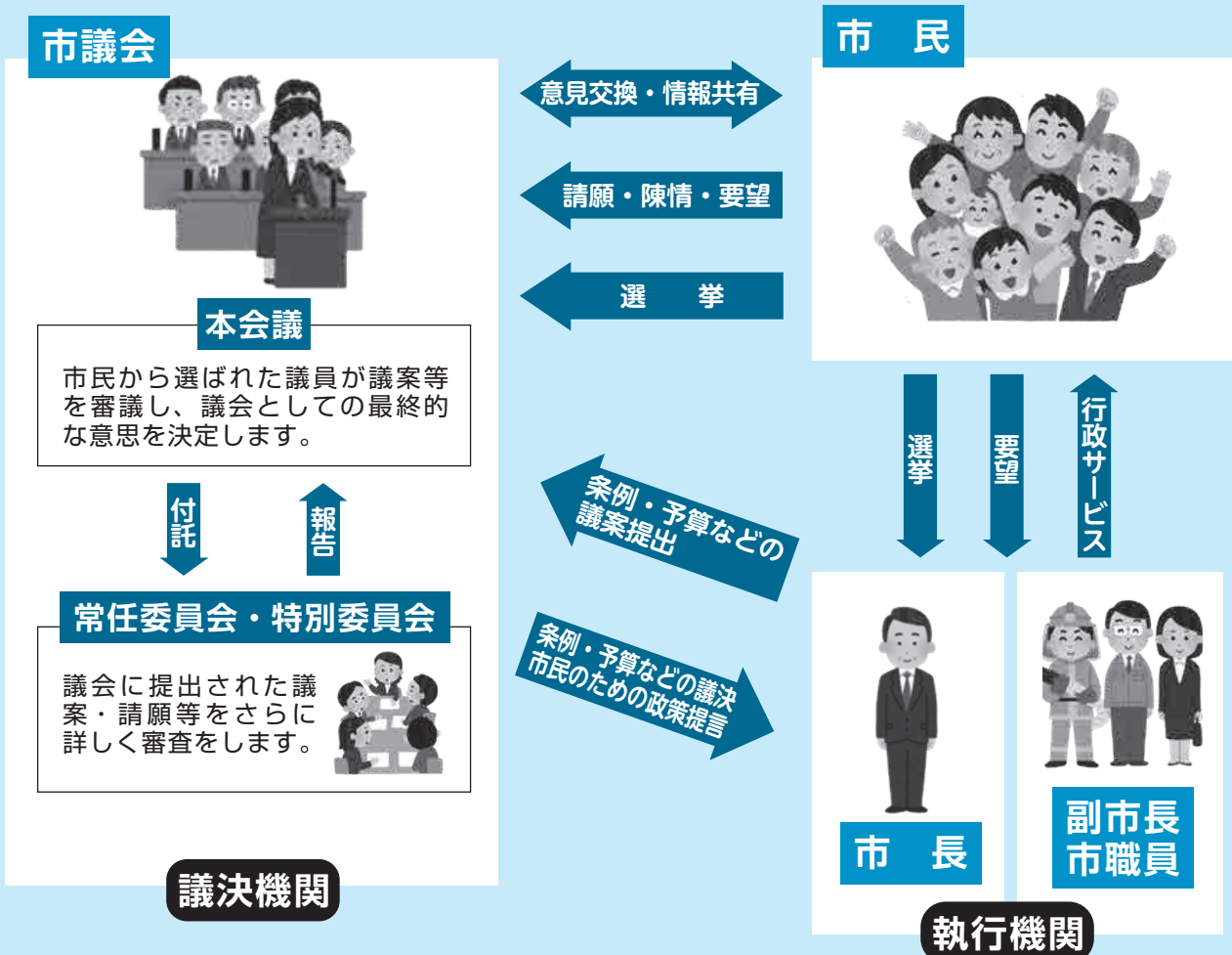
市民全体を代表する機関として、市の最終的な意思を決定するとともに、執行機関を監視するという大切な役割を持っています。

市長をはじめとする「執行機関」は、よりよい市政運営のためにいろいろな施策を立案し実行します。

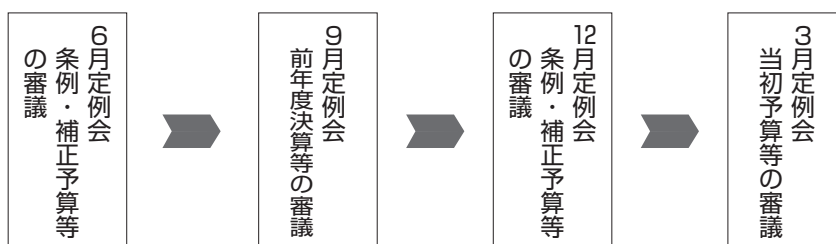
これに対し、市議会は「議決機関」と呼ばれ、市長の立案した事柄について意見を述べ、審議及び議決し、最終的な上田市の意思を決定します。

市長と議員が、教育や福祉あるいは産業振興といった市民生活に関係ある事項について真剣に検討を行う市議会は、市民の声を行政に反映させる場です。

### 市民と市議会、市長の関係



### 議会の年間の基本的な流れ



※定例会のほかに必要があるときは「臨時会」が開かれます。



# 令和4年度 政務活動費収支報告

上田市議会では「上田市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するための必要な経費の一部を政務活動費として交付しています。

政務活動費の額は、議員一人当たり年額 24 万円で、各会派に対して所属する議員の人数分の額が交付されています。(ここでいう会派には、所属議員が1人の場合を含みます。)

政務活動費の収支報告書の提出に当たっては、議会内の取り決めにより、全て領収書をつけて報告することとしており、その内容については議会事務局でご覧いただけます。

## 収支報告

(単位：円)

会派名	新生会	上志の風	公明党	壮志会	日本共産党 上田市議団	仁政会	会派に所属 していない議員
交付額 (預金利息含む)	2,081,770	1,680,008	960,006	960,007	723,884	495,616	236,122
支 出	調査研究費	1,033,818	735,980	209,301	347,490	161,668	
	研修費	378,378	224,500	48,750	11,540	123,753	46,830
	広報費		436,546			38,500	
	広聴費						
	要請・陳情活動費						
	会議費						
	資料作成費		21,450	85,595	82,566	98,229	5,280
	資料購入費	287,610	239,380	126,240	181,425	126,052	62,880
	人件費						
	事務所費					197,018	42,350
	その他の経費						
支出計	1,699,806	1,657,856	469,886	623,021	583,552	271,378	78,710
残額 (戻入額)	381,964	22,152	490,120	336,986	140,332	224,238	157,412

## 政務活動費を充てることのできる経費

政務活動費を充てることのできる経費は、  
条例で定められています。

条例はホームページからご覧いただけます。



項目	内容
調査研究費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費
研修費	1 会派が行う研修会の実施に要する経費 2 団体等が開催する研修会への所属議員の参加に要する経費
広報費	会派が行う市政及び会派の活動に関する住民への報告に要する経費
広聴費	会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取、住民相談等に要する経費
要請・陳情活動費	会派が行う要請・陳情活動に要する経費
会議費	1 会派が行う各種会議の開催に要する経費 2 団体等が開催する意見交換会等各種会議への所属議員の参加に要する経費
資料作成費	会派が行う活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派が行う活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	会派が行う活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費

# 令和4年度 会派行政視察・研修報告

上田市議会には、6つの会派があり、会派に所属していない議員1名がいます。それぞれに交付された政務活動費を活用し、県内外の先進自治体や活動団体へ視察を行い、また各種研修会に参加するなど議会活動に役立てています。今回は昨年度実施した行政視察・研修を報告します。

## 新生会

- 1 北海道札幌市（令和4年8月17日）  
公立夜間中学 札幌市立星友館中学校について

- 2 北海道小樽市（令和4年8月18日）

「観光振興について」

- 3 北海道ニセコ町（令和4年8月19日）

「SDGs 未来都市の取組について」

- 4 その他研修

「令和4年度全国市町村議会研修  
自治体財政の見方  
健全化判断比率を中心  
に」



## 上志の風

- 1 福岡県大牟田市（令和4年10月18日）

「地域交通政策について」

- 2 熊本県水俣市（令和4年10月19日）

「水俣市エコタウンプランについて」

- 3 佐賀県武雄市（令和4年10月20日）

「武雄市図書館の取組について」

- 4 その他研修

「自治体・公共WEEK 2022」



## 公明党

- 1 東京都清瀬市（令和4年10月20日）

「内部統制の取組について」

- 2 埼玉県入間市（令和4年10月20日）

「SDGsの取組について」

- 3 埼玉県飯能市（令和4年10月21日）

「0歳児おむつ無償化事業・子どもインフルエンザ予防接種費用無償化事業について」

- 4 岐阜県可児市（令和5年2月1日）

「ばら教室KAN-Iについて」

- 5 愛知県瀬戸市（令和5年2月2日）

- 「子ども、若者支援施策について」
- 6 愛知県長久手市 (令和5年2月2日)
- 「重層型支援体制整備事業について」
- 7 愛知県刈谷市 (令和5年2月3日)
- 「スマートシティの取組について」
- 8 その他研修
- 「自治体・公共WEEK 2022」



## 壮志会

- 1 佐賀県佐賀市 (令和5年1月30日)
- 「下水処理汚泥堆肥化事業、消化ガス発電事業について」
- 2 長崎県長与町 (令和5年1月31日)
- 「中学校部活動の地域移行について」
- 3 佐賀県伊万里市 (令和5年2月1日)

- 「子どもの読書環境づくりの取組について」
- 4 その他研修
- 「議員の資質向上と政務活動費活用策」
- 「政策サイクル推進地方議会フォーラム」



## 日本共産党上田市議団

- 1 その他研修
- 「第64回 自治体学校in松本」
- 「第59回 市町村議会議員研修会」
- 「第61回 市町村議会議員研修会」
- 「第48回 議員の学校」
- 「議員・職員のための地方議会と地方公会計」



## 仁政会

- 1 広島県福山市 (令和5年2月6日)
- 「福山100年プラン、福山市車の浦学園について」
- 2 兵庫県淡路市 (令和5年2月7日)
- 「淡路パイロットHQ協議会(企業誘致)について」
- 3 その他研修
- 「自治体・公共WEEK 2022」



各会派が行った行政視察・研修は、それぞれ視察地、研修会ごと報告書を作成しています。詳細は、ホームページにてご確認ください。

詳細はこちら



うたの未来を共に語り、創りましょう！

# 令和5年度 議員と語ろう テーマ別車座集会開催！



常任委員会ごとに設定したテーマに沿って、参加者と議員が直接意見交換をする車座集会を開催します。未来のまちづくりについて議員と共に語り、未来の上田を創っていきましょう。ご参加お待ちしております。

## 委員会ごとのテーマ

参加者募集中！

総務委員会

11月10日(金)  
高校生と語る上田市の未来

産業環境委員会

11月8日(水)  
上田市の産業を元気にしよう！

教育厚生委員会

11月10日(金)  
食と健康  
～食を通じた健康づくりについて語ろう～

市民建設委員会

11月9日(木)  
移住定住  
～上田で人生を一緒に楽しもう～

- ・会場、時間については後日上田市議会のホームページでお知らせします。
- ・参加を希望される方は、上田市議会事務局（電話：0268-22-0452）もしくは、専用フォーム（下記二次元バーコード）にてお申込みください。なお、当日参加も可能ですが、参加人数が多数となった場合は、入場できない場合がございますので予めご了承ください。

申し込みはこちら



令和5年度の議会報告会は、オンラインで12月ごろ配信を予定しています。配信情報はフェイスブック、ツイッターにてお知らせします。



◆9月定例会は9月4日(月)開会予定です。

## 手話を学ぼう

市議会だよりでは、「いま覚えてほしい手話」をお伝えしています。

今回のテーマは

### 「水分補給」

“長野県ホームページ”  
「手話辞典」



#### 「水分補給」

③両手の親指以外の指を  
曲げ自分の方に近づける



①右手のひらを上に  
向け口元にあてる

②コップを持って飲  
むしぐさをする

## 編集後記

最後のページまでご覧いただき、ありがとうございました。3年続いたコロナ禍ですが感染法上の位置付けが5類に引き下げられ、初めての議会となりました。そのような中、上記にご案内しております上田市議会報告会の開催に向けて、広報広聴委員会では検討を重ねております。委員会では、市議会だよりなどによって議会や市政に関する情報をお伝えする広報活動と広く市民の皆様の声を聴く広聴活動を通じて、開かれた議会を目指しています。今回は、テーマに沿った意見交換を行います。どなたでもご参加できますので、ぜひ皆様ご参加いただき、会場で語り合います。

広報広聴委員

武田紗知